

長野県感染症情報(週報)

《情報編》

2026年(令和8年)
第3週
(2026年1月12日～
2026年1月18日)

主な発生動向

○インフルエンザ

インフルエンザの報告数は前週からほぼ横ばいでいた(前週:10.10人/定点→今週:9.96人/定点)。

警報レベルの終息基準(定点あたり10.00人)を下回りましたが、引き続き「かからない」「うつさない」ように注意しましょう。

感染経路は飛沫感染と接触感染です。感染予防のため日頃から体調に気を付け、手洗いや手指消毒、室内の換気、場面に応じたマスクの着脱、咳工チケットなどの基本的な感染対策を心掛けましょう。

○感染性胃腸炎

感染性胃腸炎の報告数は前週から増加しました(前週:6.68人/定点→今週:7.21人/定点)。

冬季は様々なウイルスや細菌による感染性胃腸炎が流行しやすくなります。主な感染経路は接触感染と経口感染のため、調理前後や食事の前、トイレやおむつ交換の後には、石けんと流水による手洗いを心掛け、感染予防に努めましょう。

○新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の報告数は前週から減少しました(前週:3.26人/定点→今週:2.56人/定点)。

【インフルエンザにかからない・うつさないようにするには】

○「インフルエンザ情報(季節性インフルエンザ)」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/shippei-kansen/kenko/kenko/kansensho/joho/influ.html>

【感染性胃腸炎について】

○厚生労働省「感染性胃腸炎(特にノロウイルス)」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekka-kansenshou/norovirus.html

全数把握感染症

類型	報告疾患・報告数
一類感染症	なし
二類感染症	結核2例、潜在性結核感染症1例
三類感染症	なし
四類感染症	レジオネラ症1例
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1例、梅毒1例、百日咳3例

定点把握感染症

◆定点当たりの報告数(今週の主な感染症)

感染症名	今週	前週比	1週前	2週前
インフルエンザ	9.96	98.6%	10.10	13.60
感染性胃腸炎	7.21	107.9%	6.68	4.13
新型コロナウイルス感染症	2.56	78.5%	3.26	2.63
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.21	129.2%	1.71	1.09
流行性角結膜炎	1.20	92.3%	1.30	0.67
急性呼吸器感染症(ARI)	55.66	83.0%	67.02	44.98

○速報値のため今後の集計で変更が生じことがあります。

○「学校等のインフルエンザ様疾患による休業状況」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/shippei-kansen/kenko/kenko/kansensho/joho/influ2.html>

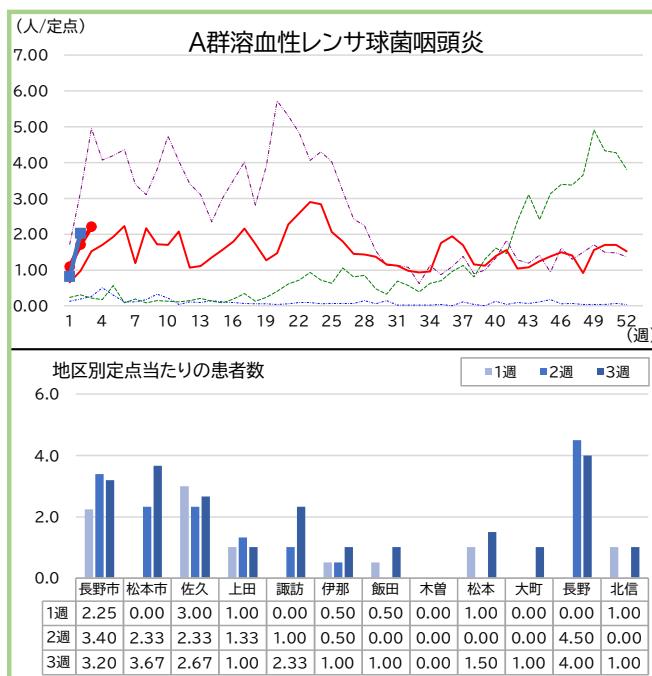
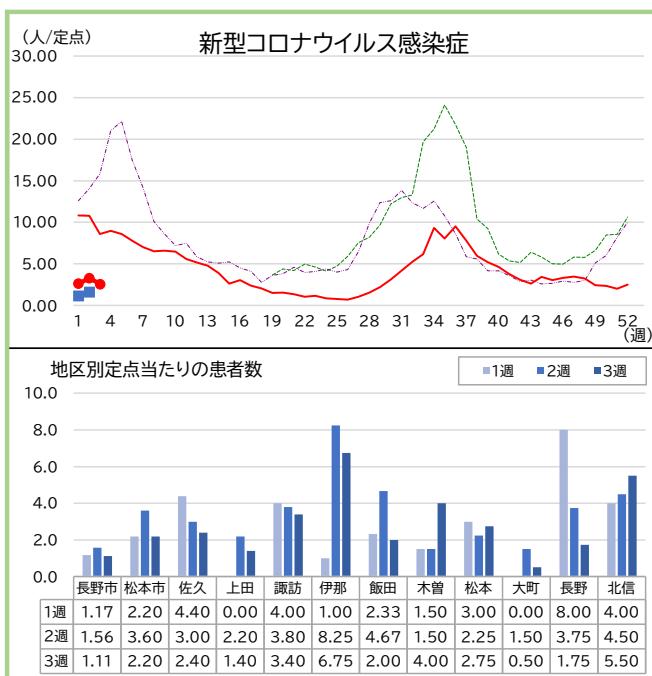
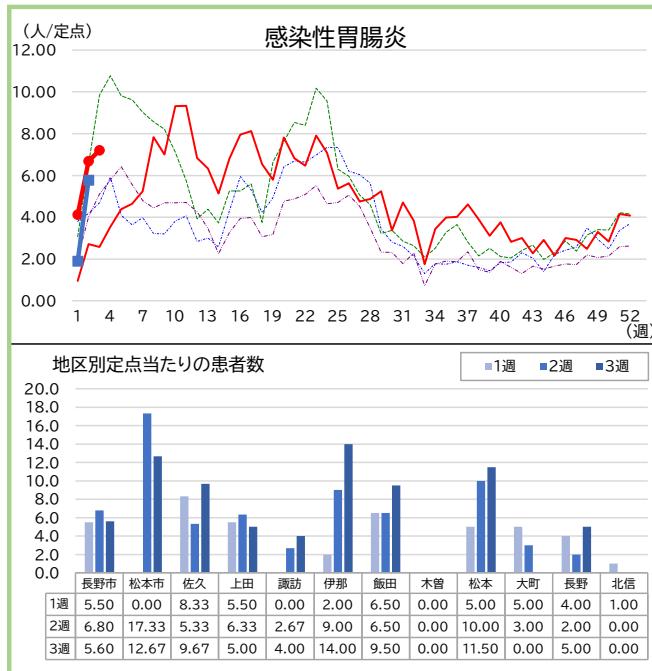
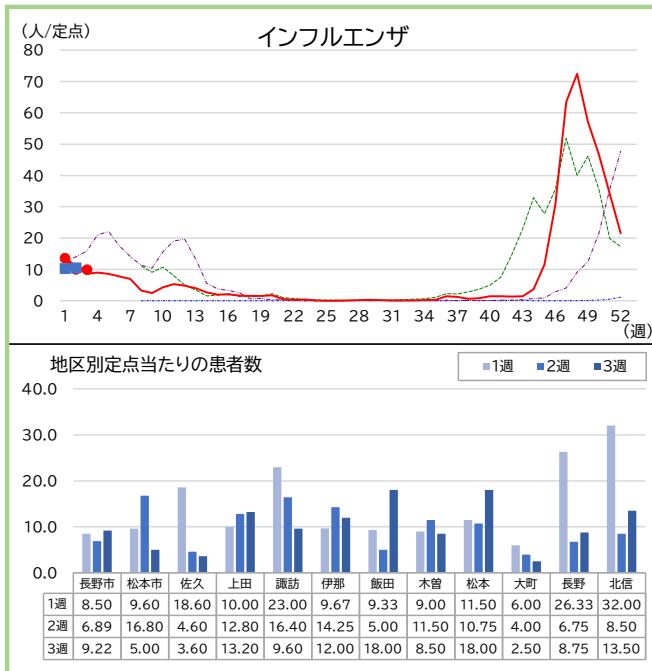
○第4週は、1月28日(水)発行予定です。

(問合せ先)
担当 長野県健康福祉部疾病・感染症対策課
小林、山口
電話 026-235-7148(直通)
026-232-0111(代表) 内線 4135
ファクシミリ 026-235-7334
Email kansen@pref.nagano.lg.jp

注意が必要な感染症の推移

定点把握疾患4疾患

県2022 県2023 県2024
県2025 県2026 国2026



急性呼吸器感染症(ARI)の推移

